



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 ボーソー油脂株式会社

コード番号 2608 URL <http://www.boso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片岡 治男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼企画経理部長 (氏名) 川崎 薫

TEL 047-433-5552

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	12,953	△10.4	155	—	135	—	1,857	—
28年3月期第3四半期	14,453	△0.1	△50	—	△50	—	△33	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,875百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △32百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第3四半期	120.99	—
28年3月期第3四半期	△2.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第3四半期	13,140	5,918	5,918	45.0	45.0	392.77
28年3月期	10,684	4,225	4,225	39.5	39.5	267.65

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 5,915百万円 28年3月期 4,222百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	—	—	5.00	5.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	16,800	△13.0	60	5.3	50	—	1,790	—	118.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	16,060,000 株	28年3月期	16,060,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	999,698 株	28年3月期	284,452 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	15,351,866 株	28年3月期3Q	15,777,017 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しており、2月8日付の四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。なお、業績予想の前提となる仮定その他の条件については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善、雇用環境の好転などがみられ、国内景気は、緩やかな回復を継続しております。一方、国際経済は、中国を含む新興国経済の成長鈍化、地政学リスクの高まりなど、不安定な様相を呈しており、さらに、昨年の英国のEU離脱と米国大統領選の予想外の結果によって、先行きの不透明感が強まっております。

植物油業界では、米国大統領選以降、為替が大幅に円安となり、これに加え、先々の海外原料の調達コストの上昇が見込まれる一方で、足下の需給バランスにより、業務用食用油の価格下押し圧力が強く、市場における競争がより激化する厳しい状況となっております。

こうした状況のなかで、当社グループは、きめ細やかな営業活動による適正価格の維持に努めることで、業務用食用油につきましては、販売数量は減少いたしました。一方、一定の採算を確保いたしました。一方、こめ油を中心とした家庭用食用油につきましては、こめ油の持つ特性が、より多くの消費者に認知されたことなどから、引き続き、好調を維持しており、増収増益となりました。また、油粕製品は、生産に見合った適正数量の販売を実施いたしました。

従いまして、売上高につきましては、前年同期比10%程度の減収となりましたが、営業利益、経常利益ともに、前年同期比で大幅な増益を果たしております。

なお、当社グループにおきましては、中長期的な構造改革への取組みを進めており、その一環といたしまして、当期におきましては、子会社の工場移転に伴う土地売却を実施いたしましたことから、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、大幅に増加いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における営業成績は、売上高129億53百万円（前年同四半期は144億53百万円）、営業利益1億55百万円（前年同四半期は営業損失50百万円）、経常利益1億35百万円（前年同四半期は経常損失50百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益18億57百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失33百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は95億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億93百万円増加いたしました。主な増加の要因は、現金及び預金が33億4百万円増加したことによるものであります。主な減少の要因は、受取手形及び売掛金が1億36百万円減少したことによるものであります。固定資産は36億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億37百万円減少いたしました。主な減少の要因は、有形固定資産が3億64百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、131億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億56百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は51億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億5百万円増加いたしました。主な増加の要因は、未払法人税等が4億3百万円増加したことによるものであります。主な減少の要因は、短期借入金1億21百万円減少したことによるものであります。固定負債は21億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億58百万円増加いたしました。主な増加の要因は、長期借入金1億11百万円増加によるものであります。

この結果、負債合計は、72億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億63百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は59億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億92百万円増加いたしました。主な増加の要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を18億57百万円計上、主な減少の要因は、自己株式が1億3百万円増加、配当金の支払78百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における業績の状況、今後の事業環境等を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、平成28年5月12日に公表いたしました平成29年3月期通期における業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成29年2月10日）公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,179,131	4,483,207
受取手形及び売掛金	3,677,797	3,541,019
商品及び製品	597,693	593,394
仕掛品	438,890	331,250
原材料及び貯蔵品	686,288	455,377
その他	147,029	116,020
貸倒引当金	△4,216	△3,965
流動資産合計	6,722,615	9,516,306
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	549,872	469,217
機械装置及び運搬具（純額）	1,121,983	876,592
土地	1,550,083	1,494,771
その他（純額）	25,889	27,805
建設仮勘定	12,120	27,496
有形固定資産合計	3,259,950	2,895,882
無形固定資産	37,331	39,849
投資その他の資産		
投資有価証券	216,579	243,590
その他	447,813	445,280
投資その他の資産合計	664,393	688,871
固定資産合計	3,961,675	3,624,603
資産合計	10,684,290	13,140,909

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,850,360	2,681,312
短期借入金	1,439,850	1,318,110
未払法人税等	13,711	416,934
賞与引当金	90,713	53,238
撤去費用引当金	-	100,000
その他	518,463	549,061
流動負債合計	4,913,099	5,118,657
固定負債		
長期借入金	728,550	839,840
役員退職慰労引当金	50,559	45,330
退職給付に係る負債	563,495	592,216
その他	203,166	626,468
固定負債合計	1,545,771	2,103,856
負債合計	6,458,870	7,222,514
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金	814,596	814,596
利益剰余金	2,018,954	3,797,448
自己株式	△50,241	△153,961
株主資本合計	4,134,610	5,809,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,697	105,784
その他の包括利益累計額合計	87,697	105,784
非支配株主持分	3,112	3,226
純資産合計	4,225,419	5,918,395
負債純資産合計	10,684,290	13,140,909

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）
売上高	14,453,261	12,953,968
売上原価	12,969,861	11,278,513
売上総利益	1,483,400	1,675,455
販売費及び一般管理費	1,534,144	1,519,870
営業利益又は営業損失（△）	△50,744	155,584
営業外収益		
受取利息	143	76
受取配当金	7,352	6,236
負ののれん償却額	1,614	-
受取手数料	1,419	2,025
受取補償金	862	578
受取保険金	17,936	8,266
雑収入	6,961	7,987
営業外収益合計	36,289	25,170
営業外費用		
支払利息	31,690	31,401
支払手数料	3,261	3,261
その他	1,065	10,095
営業外費用合計	36,017	44,758
経常利益又は経常損失（△）	△50,472	135,996
特別利益		
投資有価証券売却益	2,482	-
固定資産売却益	119	2,678,038
特別利益合計	2,602	2,678,038
特別損失		
固定資産除却損	1,054	0
撤去費用引当金繰入額	-	100,000
特別損失合計	1,054	100,000
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△48,924	2,714,035
法人税、住民税及び事業税	7,908	411,840
法人税等調整額	△23,831	444,708
法人税等合計	△15,923	856,548
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△33,001	1,857,486
非支配株主に帰属する四半期純利益	716	114
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△33,718	1,857,371

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△33,001	1,857,486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	92	18,086
その他の包括利益合計	92	18,086
四半期包括利益	△32,908	1,875,573
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△33,625	1,875,458
非支配株主に係る四半期包括利益	716	114

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年7月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式714,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1億3百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1億53百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及びその副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及びその副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。